

防衛省 令和3年度一般会計財務書類の概要

貸借対照表

(単位：十億円)

省庁別財務書類について	
1. 作成目的	防衛省の一般会計の財務状況を開示
2. 作成方法	「省庁別財務書類の作成基準」に基づき作成
3. 各財務書類の表す財務情報 (貸借対照表)	資産及び負債の状況を開示 (業務費用計算書) 本年度に発生した費用の状況を開示 (資産・負債差額増減計算書) 貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要別別に開示 (区分別収支計算書) 歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示

	前年度	令和3年度	増△減		前年度	令和3年度	増△減
<資産の部>				<負債の部>			
現金・預金	8	8	△ 0	未払金	4	4	△ 0
たな卸資産	1,912	1,889	△ 23	保管金等	2	1	0
未収金	10	9	△ 1	賞与引当金	137	130	△ 7
前払金	1,219	1,296	76	退職給付引当金	1,895	1,877	△ 18
有形固定資産				その他の負債	1	1	0
国有財産（公共用財産を除く）	9,062	9,293	230	負債合計	2,041	2,014	△ 26
物品	3,849	3,729	△ 119	<資産・負債差額の部>			
無形固定資産	8	5	△ 2	資産・負債差額	14,032	14,218	186
その他の資産	0	0	0	資産合計	16,073	16,233	159
資産合計	16,073	16,233	159				

主な科目の内訳		
(カッコ内は前年度からの増減額) (貸借対照表)		
有形固定資産		
国有財産（公共用財産を除く）		
土地	4兆2,416億円	(△ 35億円)
建物	1兆910億円	(394億円)
工作物	5,455億円	(359億円)
船舶	1兆2,561億円	(△ 364億円)
航空機	1兆665億円	(752億円)
物品	3兆7,296億円	(△ 1,197億円)

防衛省の業務等の概要	
・所掌する業務の概要	我が国の平和と独立を守り、国の安全を保つことを目的とする業務を所掌している。
・定員数	268,086人（令和3年度末定員）
・主な財政資金の流れ	防衛省に属する特殊法人としては、独立行政法人駐留軍等労働者労務管理機構があり、一般会計から約32億円の交付金を交付している。
・歳入歳出決算の概要	令和3年度歳入決算額・・・約572億円 令和2年度歳出決算額・・・約6兆332億円

業務費用計算書 (単位：十億円)

	前年度	令和3年度	増△減
人件費	1,960	1,988	27
退職給付引当金等繰入額	269	267	△ 2
補助金等	153	146	△ 7
委託費・交付金等	98	105	6
庁費等	575	626	51
装備品等購入費	62	72	10
修理費等	1,063	952	△ 111
減価償却費	1,217	1,463	245
資産処分損益	7	191	183
その他の業務費用	22	24	1
本年度業務費用合計	5,432	5,838	406

資産・負債差額増減計算書 (単位：十億円)

	前年度	令和3年度	増△減
前年度末資産・負債差額	13,900	14,032	131
本年度業務費用合計（A）	△ 5,432	△ 5,838	△ 406
財源合計（B）	5,506	6,029	523
租税等財源	5,452	5,975	523
その他の財源	53	53	0
無償所管換等	△ 19	3	22
資産評価差額	77	77	△ 85
本年度末資産・負債差額	14,032	14,218	186
(参考) (A) + (B)	73	191	117

主な増減内容

1. 貸借対照表	
(資産)	
有形固定資産	1,106億円
前払金	765億円
たな卸資産	△238億円
(負債)	
退職給付引当金	△185億円
賞与引当金	△74億円
2. 業務費用計算書	
減価償却費	2,458億円
修理費等	△1,111億円
3. 資産・負債差額増減計算書	
資産評価差額	△856億円
本年度業務費用合計と財源合計との差額 (左記(A+B)により算出→企業会計の「当期純利益」に相当)	1,914億円
4. 区分別収支計算書	
財源	5,247億円
業務支出	△5,247億円

参考情報	
①公債関連情報（仮定計算により算定）	公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度公債残高 84兆244億円、本年度公債発行額 4兆4,057億円、本年度利払費 4,930億円

区分別収支計算書 (単位：十億円)

	前年度	令和3年度	増△減
業務収支	-	-	-
財源	5,508	6,033	524
業務支出	△ 5,508	△ 6,033	△ 524
財務収支	-	-	-
本年度収支（業務収支+財務収支）	-	-	-
資金残高等	8	8	△ 0
本年度末現金・預金残高	8	8	△ 0

※単位未満については切り捨て表示